

# 在校生インタビュー

東京都立  
城南職業能力開発センター  
(令和2年3月25日現在)

インテリア設計施工科を修了する戸田さんにお話を聞きました！



インタビューを受ける戸田さん

—はじめに、城南センターを知ったきっかけを教えてください。

戸田さん 第一に勉強をしたいと考えていて、ハローワークで専門学校を探していたところ、職業訓練校について教えてもらったのがきっかけです。

—インテリア設計施工科を選んだのはなぜですか？

戸田さん もともと部屋の内装を考えたりするのが好きで、興味のあることをしっかり学んでみたいと考えたからです。

—入校前は、インテリア設計施工科では何をやるイメージを持っていましたか？

戸田さん 入る前はインテリアコーディネーターになるための勉強をするイメージがありました。なので、デザインをするような訓練が多いという想像をしていました。

—実際に訓練をしてみたらどうでしたか？

戸田さん 施工の訓練が多いことに驚きました！ただ、それは今後のためになると思いましたが、体を動かすのも好きなので楽しく取り組みました。

—訓練生活の中で特に印象に残っていることは何ですか？

戸田さん 技能祭の準備をしている期間が一番楽しかったですし、とても貴重な経験になりました。技能祭では自分の案が採用され店舗を立ち上げたのですが、実際にやってみると足りない部分も見えてきて、すごく身になったと思っています。

—店舗を作り上げる過程で工夫されたことはありますか？

戸田さん 小籠包のお店だったので、中国の雰囲気を出したいとは考えていました。いろいろなお店の写真を見て、参考にしながら施工していきました。

—では、訓練中とくに苦労したことは何ですか？

戸田さん 力学とか法規とか…。座学ですね。座学の割合は全体の訓練の大体3分の1くらいだったのですが、建築ってこんなに計算が大変なのかと。私自身数学が得意でないというのがありますが、こんなに頭を使うものなのかと驚きました。



右：戸田さん

左：インテリア設計施工科指導員



左：実際に施工した模擬店舗 右：戸田さんの店舗デザイン  
 訓練生が店舗をデザインし、投票で選ばれたデザインの店舗を実際に施工します。

—本日修了日を迎えて、今どのようなことを感じて  
 いますか？

戸田さん 訓練が始まって半年ぐらいの頃は1年が  
 長いという印象だったのですが、そこからもう半  
 年経って、終わってみたらあつという間だったな  
 と感じています。学生を卒業すると仕事以外で人  
 間関係が広がりづらいですが、ここに来たことで  
 年齢関係なく様々な人と仲良くなれたことも良  
 かったと感じています。すごく楽しい1年でした。  
 —それでは、今後何をしたいと考えていますか？

戸田さん 1年間設計だけでなく施工についても  
 しっかりと勉強をしたので、そのことも活かしながら  
 インテリアコーディネーターの方向で頑張っ  
 ていきたいと考えています。担任の先生から建築  
 士も受けなよと言われていたので、そこらも頑張  
 ります(笑)  
 建築士の資格については挑戦できるのはすっ  
 と先だと思っていたので、すべへでも受験でき  
 しまうことに驚いています。(※)建築士の資格  
 も取れるよう頑張りたいと思います。

(※) 高校卒の方は修了後次年度に受験可能です。  
 中学卒の方は修了後2年間の実務経験を積んだ  
 後受験可能です。

—これから働いていく中で、目標を教えてください。  
 い。

戸田さん 4月からは以前とは違う新しい職種に  
 つくので、まずはコツコツ働いて、勉強もして資  
 格を取ってほしいと思っています。その先の一  
 番の目標は、自分がフリーでどこでも働けるよう  
 なることです。自分が一人でも動けるならば時間  
 の余裕もできますし、いずればそういった働き方  
 をしたいと考えています。  
 —これから入校してくる後輩に向けて、アドバイ  
 スをお願いします。

戸田さん アドバイスといわれると難しいですが  
 …。今一番思っているのは、1年間最後まで頑  
 張ってよかったということです。途中で辞めてしま  
 っていたら何も残らない訳です。  
 なので一つアドバイスできるのであれば、最後ま  
 で諦めず頑張ってください、という事です。そ  
 うすれば自信もつきますし技能も身につきます。  
 どうもありがとうございます！

1年間楽しく訓練生活を送れたと言っていただ  
 くことができ、とてもありがたく思います。  
 戸田さんの今後の活躍をお祈りしています！